

# くすりのしおり

外用剤

2021年07月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 製品名：ロメフロキシロン耳科用液 0.3%

主成分：塩酸ロメフロキサシン(Lomefloxacin hydrochloride)

剤形：無色澄明な水性耳科用液剤

シート記載など：ロメフロキシロン耳科用液 0.3%



## この薬の作用と効果について

細菌のDNA合成を阻害することにより抗菌作用を示します。

通常、外耳炎、中耳炎の治療に用いられます。

## 次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、1回6～10滴点耳し、約10分間の耳浴を1日2回行いますが、症状により適宜回数は増減されま
- す。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・冷たい薬液を点耳すると、「めまい」を起こすことがあるため、薬液はできるだけ体温に近い状態に
- してください。治療する耳を上にして横になり、容器の先端が直接耳に触れないように注意して点耳し、約
- 10分間そのままの状態を保ってください。その後、きれいなガーゼなどを耳に当てて起きあがり、流れ
- 出した液をふき取ってください
- ・使い忘れた場合は気がついた時に1回分を点耳してください。同日の2回目の使用はできる限り間隔をあ
- けて点耳してください。2回分を一度に使用してはいけません。
- ・誤って多く使った場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で使用するのを止めないでください。

## 生活上の注意

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、過敏症状、発疹、耳の刺激感、外耳道のかゆみ、点耳時耳痛、一過性の聴力低下などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・じんま疹、呼吸困難、立ちくらみ、フラフラ感 [ショック、アナフィラキシー]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光を避け、室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。
- ・他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり、品質が変わります）。
- ・容器に他のものを入れて使用しないでください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。